



わが家の自慢の赤ちゃん、掲載しませんか。(生後12か月まで)
お申し込みは、広報係(☎ 286-3111)まで。



さわむら なおき
★澤村 直樹くん
パパ 僚介さん ママ 加代子さん
(広崎4町内)

もうすぐ1歳になります。みんなに見守られてすくすく育つてます。これからもよろしくね♡めいおねえちゃん、いっほいあそぼうね☆



とみた ひなちゃん
パパ 辰徳さん ママ 亜津子さん
(広崎1町内)

毎日、大好きな悠真お兄ちゃんに遊んでもらえて、ニコニコ笑顔!
ご飯もたくさん食べて元気いっほいに大きくなっこね。



みやざき
★宮崎まどかちゃん
パパ 智幸さん ママ 寛美さん
(広崎1町内)

あなたの笑顔がまわいを100倍幸せにしてくれます。
いつもありがとうございます。
これからもありがとうございます。



早朝に畑土手を刈る夫の居て姿頬もし若者のこと
広崎 山崎 縫子

つづじ咲く庭の緑の樹々静か音もせず降る雨に濡れつつ
ようやくに業と思はぬ老姑となり痴呆なる笑み童女のごと
し 街路樹の百日紅はあかあかと夏日に映えてゆれて華やぐ
馬水 竹永津都子 宮園 金子フム子

遺児の目に「お花がさよならしているよ」葬りの道にコスモス搖らぐ
小庭辺のおちこちに見し蟬の穴いつしか翳り秋の風吹く
孟蘭盆に朱の鬼灯ゆくりなく保冷車にて届く嫁の里より
まだ熱き骨壺抱けば愛しかり九年を生きし「グシユ」と言ふ
猫 兄さんよたのむと逝きし妹の好みしみかんを墓前に供う
山裾の萩の大株枝広げしだれ咲く白夕日に染まる
うだるよな暑さ凌ぐか縞蛇の身をくねらせて川面を渡る
押しよせる波のごとくに群生の銀の穂揺らし秋風の吹く
惣領 島田 広子 小池 坂上 裕子

広崎 一丸 寅三 安永 山下たか子
山崎 宮崎 逸雄

**短歌
米納三雄 選**

